

## 人生の妙 それは人との出会い

年齢を重ねて来て分かることですが、人生を濃縮して突き詰めてみれば「出会いと別れ」と云うことかと思えます。

そうしたなか U さんとの出会いは、私にとりましてわが人生の特筆すべきことのひとつと胸に溜めております。

それは私が平成 22 年 (2010) 10-12 月、東京都千代田区で「アントレプレナーのまち千代田」をスロガーンに、若い起業家を「生み、育てる」企画を千代田区に提案し、塾長としてスタートした第 1 期「千代田ビジネス起業塾」が発端でした。

起業塾のプログラム構成のなかに地元千代田区の事業経営者の講話のカリキュラムがあり、そこで U さんの「専門メーカーの生き残り術」の講話を私も拝聴いたしました。これまでの経験上、おおかたの起業塾では起業の「理論、方法論」のセオリー重視の構成と内容ですが、同塾は長年の経営実務をもとに実践的な肉声を伝えることに心がけました結果で、U さんの登壇になりました。

U さんの話は、全てその起業塾の意向に十二分に叶うもので、さすがに平成 21 年 (2009) 第 1 回「千代田ビジネス大賞」の優秀賞の受賞者として立派な経営内容と実績を誇り、かつ理解させて頂いた講話となりました。

これを機に私と U さんはその後お付き合いが始まり、岐阜県瑞浪市から上京後、徒手空拳での創業、事業継続のこともあり、お互いに地方出身者で似たような境遇だったことで、急速に親しくなりました。そして昨今のお付き合いでは大いに刺激を受け、私自身大いに啓発されることが多々あります。折にふれての酒席では、いつも共通の話題は経営談義ですが、それはとどまるどころを知らず、いつか録音テープで収録して小冊子に纏め、志をもった若い起業家のために役立てたいと二人とも考えたりしております。

また平成 26 年 (2014) 4 月～平成 27 年 (2015) 3 月まで 1 年間、私が企画し主宰している若手経営者と職業専門職 (士業) の方々の合同経営勉強会である第一期「経営いろは塾」でも、ボランティアながらも顧問にご就任頂き、持ち時間 30 分の講話は全く拝聴に値する素晴らしいものです。そして現在は第二期も進行中です。

そこでの講話は、自己規律、利益確保のための日常的な仕組みづくり、全員経営、会社経理のオープン化とその分配 etc.、数えればきりが無い程「誠の経営」を実現なされておられることばかりです。特に「公私のけじめ」につきましては、厳とした姿勢を貫き通していて、その徹底さには、敬服の極みです。

U さんの座右の銘は「一燈照隅 万燈照国」ですが、現今「言動不一致」の方が多くなかにおいて、このような人との縁を結ばせて頂いたことを、何よりの誇りと幸いなことだと感じております。